

2020 年度後期授業アンケートまとめ

1. アンケート結果の概要

1-1. 実施趣旨と従来との変更点

【授業アンケート実施目的】

- (1)科目担当者が個別に、またはオムニバス科目の担当教員が相互に課題を共有し、授業改善を行うためのデータを得る。
- (2)学部学科としてカリキュラムを改善するとともに、大学として組織的な教育改善に取り組むためのデータを得る。あわせて、教育力の向上を点検するためのデータを得る。
- (3)授業に対する自身の取り組み方について学生の振り返りを促すとともに、学生の学習姿勢・理解度・満足度を知るためのデータを得る。

【従来との変更点】

上記実施目的に大きな変更点はない。

1-2. 調査対象

今回の授業アンケートの調査対象科目は 2020 年度後期および秋期・春期集中開講の科目・全クラスを対象とした。

1-3. 調査期間

【後期】 2020 年 12 月 1 日(火)～2021 年 2 月 12 日(金)

1-4. 調査設計

調査項目の基本構造については、以下の通りである。設問については集計結果を参照のこと。

- (1)各授業の教育目標についての項目
- (2)授業についての自由記述
- (3)遠隔授業に関する項目

授業科目単位の集計結果および学生の自由記述は、教学向上を目的として、授業担当者(オムニバス等の科目については担当者全員)が閲覧し、教員コメントを Web 上から入力する方式とした。なお、データ分析、まとめは授業科目単位で実施し、科目群の加重平均を出すこととした。

2. 基本データ

2-1. 基本データ

時間割開講曜日・開講時限、科目名・クラス、担当者データを選択し、授業登録学生のみ回答できるシステムとした。

2-2. 授業についての選択項目

教育目標に沿って授業科目毎に設定された項目について、
[1: とてもそう思う 2: まあそう思う 3: どちらともいえない 4: あまりそう思わない 5: まったくそう思わない]のうち、もっともよくあてはまると思うもの一つのみ回答させた。

2-3. 授業についての自由記述項目

選択項目以外に、自由記述式で授業について以下の質問を設定した。

- ①この授業のどの点がよかったですか。
- ②この授業のどの点がよくなかったですか。
- ③よくなかった点を改善するためにはどうしたらよいと思いますか。

2-4. 遠隔授業についての項目

通常の項目に加えて、以下の質問を設定した。

- ①この授業遠隔授業時の課題は自身の学習成果を高める上で適切だった。
- ②この授業遠隔授業時の課題へのフィードバックが適切だった。
- ③次年度以降のこの授業のありかたについて望ましいものを次のa～dから選んで、記号を記入してください。

2-4. 回答・集計方法

(回答) Web 上で ID/PW の設定を行い、授業登録者のみが該当授業の回答をするように制御した。

(集計) 集計後、授業担当教員が担当科目のアンケート結果を Web 上で閲覧できるようにした。オムニバス科目等(複数担当者科目)については、該当教員全員が閲覧できるようにした。

2-5. 回答状況

アンケート対象科目の受講登録者総数と有効回答数および有効回収率は下表のとおりである。

| | |
|-----------|--------|
| のべ回答者数 | 15,585 |
| 履修登録者のべ数 | 46,847 |
| 回収率 | 33.27% |
| 実回答者数 | 3,275 |
| 全回答講義数 | 1,331 |
| 集計対象回答講義数 | 1,016 |

以上